記者発表資料

令和２年１１月２６日
最上川水系水質汚濁対策連絡協議会

きれいな川を油流出事故から守るために！！

～　油流出事故に備えオイルフェンス組立設置等訓練を実施します　～

最上川の水質事故の発生件数は、国が管理する東北１２水系の中で最も多く、近年ワースト１位が続いています。原因の多くは、冬季間における灯油の流出によるもので、暖房器具などを使用するこれからが多発する時期となります。

水質事故は突発的に発生し、下流へ拡散すると魚類のへい死や水道水等の取水停止など、環境や飲み水にまで影響する大きな被害につながる恐れがあります。

このため、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会では、迅速で確実な事故対応技術を習得するために、下記のとおり訓練を実施します。

１．開催日時　　令和２年１１月３０日（月）13:00～15:00

２．開催場所　　東田川郡庄内町清川上川原地内
（立谷沢川左岸　庄内町清川河川公園）

３．訓練内容　　①事故発生元での初期対応訓練
②水路での事故を想定した油回収訓練
③オイルフェンス組立訓練
④オイルフェンス設置訓練

４．実施規模　　構成機関関係者（山形県･最上川流域市町村・東北電力(株)･国土交通省等）約40名が参加予定です。

５．その他　　会場での受け付け後随時撮影可能とします。
天候不良や河川の状況により延期や中止する場合がありますので、事前に下記問い合わせ先までご連絡願います。
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクの着用をお願いします。

事故発生元での初期対応訓練



水路での油回収訓練



オイルフェンス組立訓練



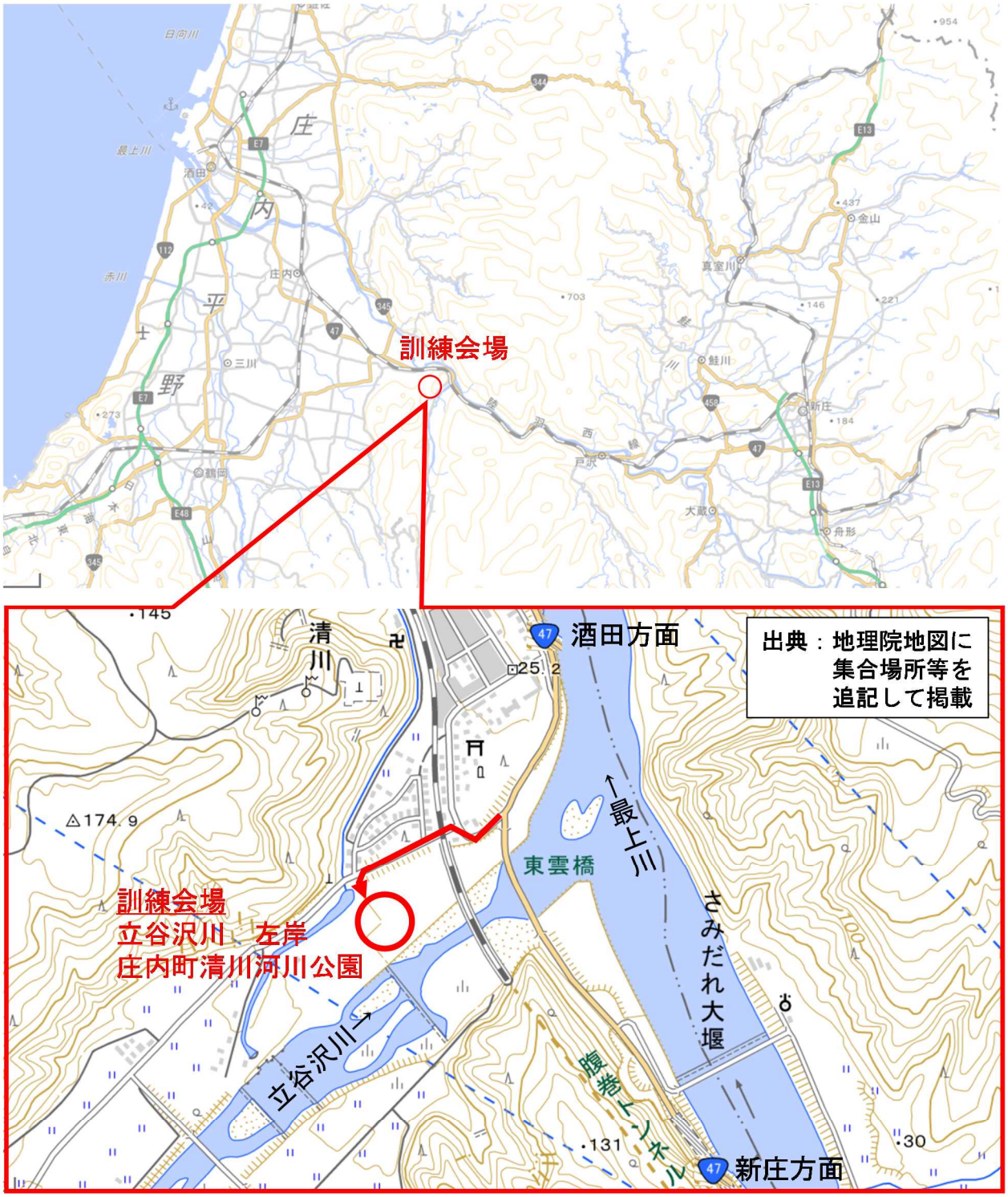
＜発表記者会：山形県政記者クラブ、酒田記者クラブ、鶴岡記者会＞

問い合わせ先等	
国土交通省	（訓練担当事務所） 国土交通省　酒田河川国道事務所　TEL：0234-27-3331 副所長（河川担当）　佐藤（さとう）　俊明（としあき） 管理課長　熊谷（くまがい）　洋一（よういち） （最上川水系水質汚濁対策連絡協議会　事務局） 国土交通省　山形河川国道事務所　TEL：023-688-8942 河川管理課長　藤原（ふじわら）　孝徳（こうとく）（内線 331）

※最上川水系水質汚濁対策連絡協議会(会長 国土交通省 東北地方整備局 河川部長 ： 国土交通省、経済産業省、山形県、山形県警察本部、最上川水系に所在する 32 市町村、東北電力(株)で構成)は、最上川水系の河川について、河川水質汚濁対策に関する関係機関相互の連絡調整を図ることを目的として、昭和 47 年 3 月 28 日に設立されました。

別紙－１

会場位置図

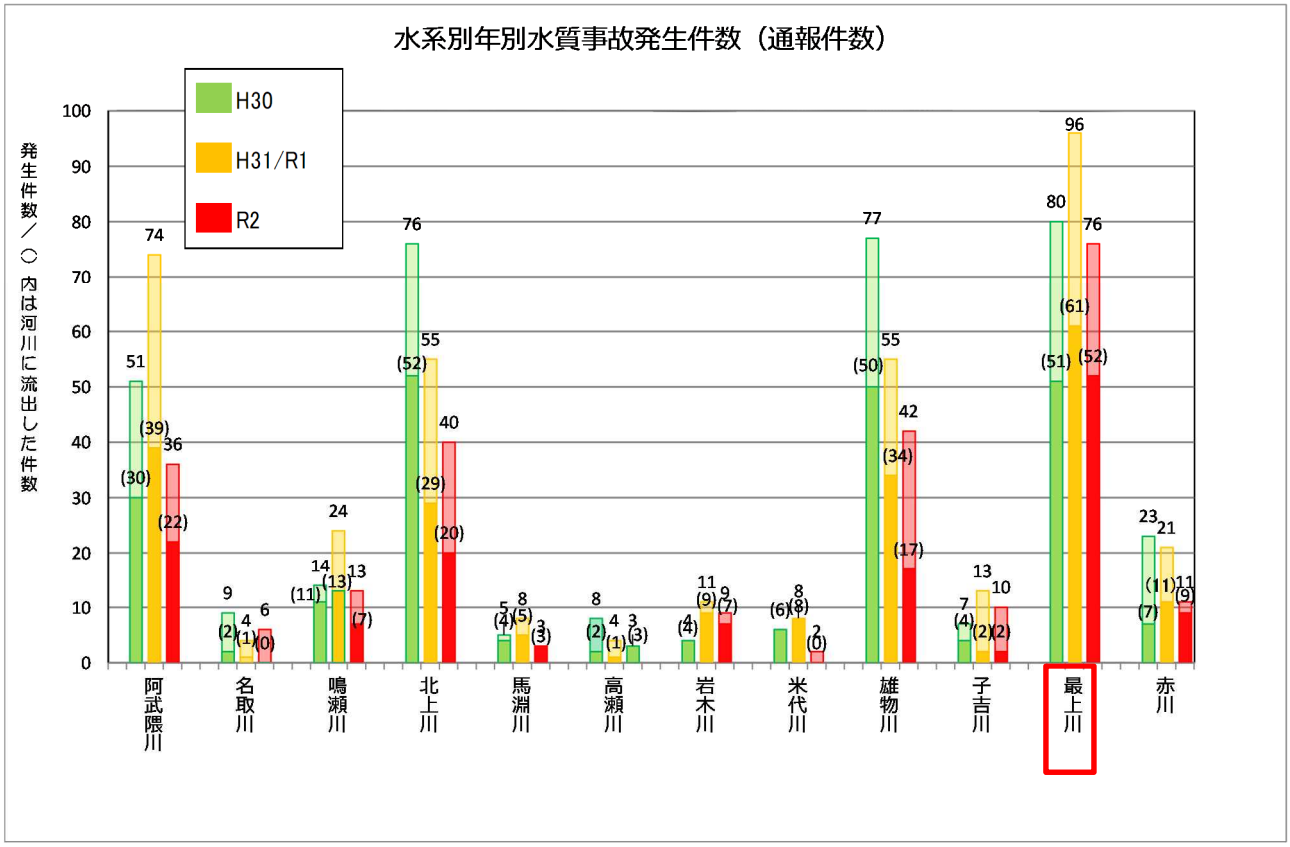


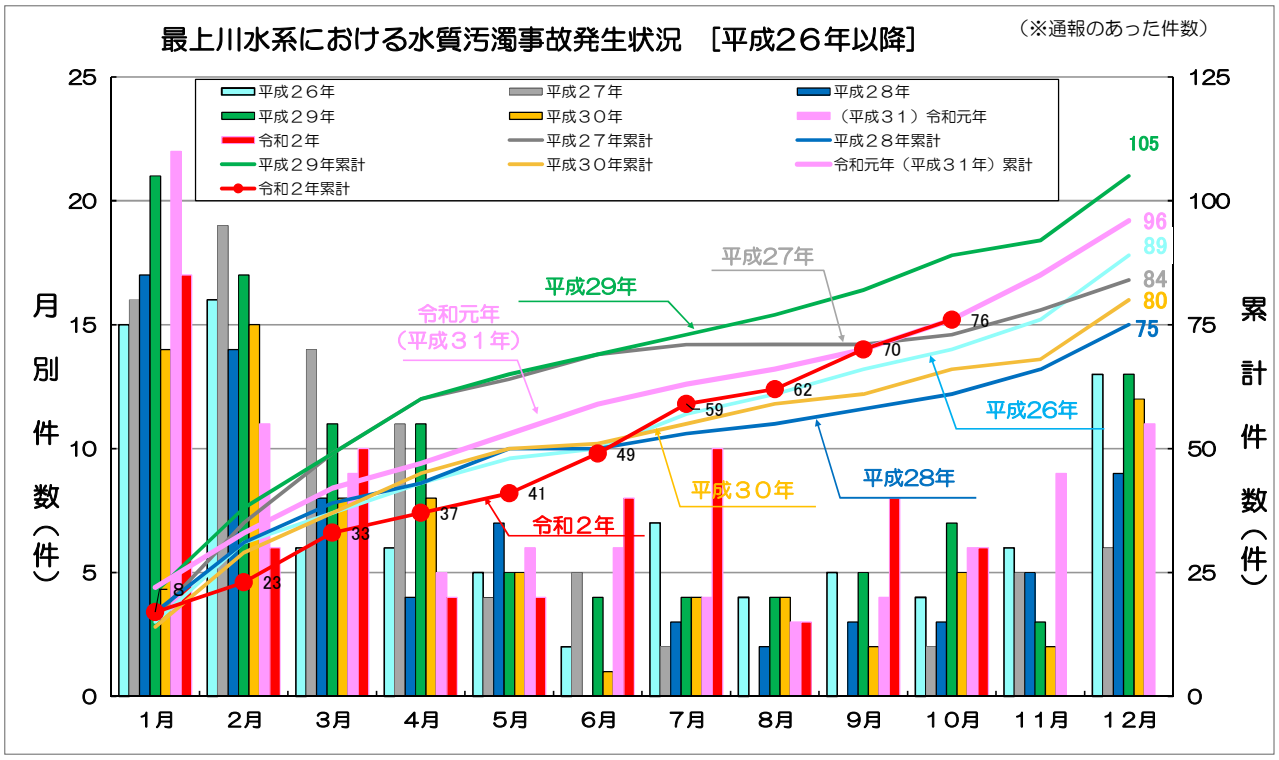
山形県東田川郡庄内町清川地内

酒田方面から：国道４７号を新庄方面へ　→　東雲橋　手前で右折　→線路通過後、左方河川敷へ
新庄方面から：国道４７号を酒田方面へ　→　東雲橋　通過後に左折　→線路通過後、左方河川敷へ

最上川さみだれ大堰（酒田河川国道事務所　飽海出張所）、ＪＲ清川駅が近隣にあります。

【参考資料】





※令和２年は１０月末時点